

事務担当者 殿

全国測量業厚生年金基金

将来分代行返上後の事務手続きについて

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃から当基金の事務運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当基金の将来分代行返上に伴い、平成27年11月以降の事務手続き上の変更点をまとめましたのでご確認ください。

(1) 基金の掛金率および厚生年金保険の保険料率の変更

将来分の代行返上により、それまで基金に納めていただいていた国の代行部分である基本標準掛金(40/1000)は国(日本年金機構)に納めていただくことになります。

将来返上後の掛金月額表を同封させていただいております。併せてご確認ください。

将来返上前		→	将来返上後	
【平成27年10月分掛金まで】 (平成27年11月告知分)			【平成27年11月分掛金より】 (平成27年12月告知分)	
事業主負担 37/1000 本人負担 20/1000	基金に納付		加算標準掛金 9/1000	基金に納付 事業主負担 17/1000 本人負担 なし
			加算特別掛金 6/1000	
			事務費掛金 2/1000	
			基本標準掛金 40/1000	
事業主負担 69.14/1000 本人負担 69.14/1000	国に納付		厚生年金保険料 138.28/1000	国に納付 事業主負担 89.14/1000 本人負担 89.14/1000
			厚生年金保険料 178.28/1000	
合計 195.28/1000			合計 195.28/1000	

(2) 厚生年金基金脱退通知書について

将来分代行返上の認可に伴い日本年金機構から「厚生年金基金脱退通知書」が送られてきます。

この通知書は、免除保険料率が厚生年金保険料への移るためのものであり、厚生年金基金を脱退したことを意味するものではありませんのでご注意ください。

厚生年金基金脱退通知書	
事業所整理記号	〇〇 〇〇〇〇
事業所番号	〇〇〇〇〇
事業所名称	〇〇〇〇株式会社
基金番号	0819
基金脱退年月日	平成27年11月1日
基金名称	全国測量業
上記のとおり基金脱退の処理を しましたので通知します。	
〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇町11-1	平成27年11月〇日 日本年金機構理事長 (〇〇〇)
〇〇〇〇株式会社 殿	

(3) 提出書類について

<従来通りご提出いただく届書>

- ・資格取得届
- ・月額変更届
- ・算定基礎届
- ・資格喪失届
- ・賞与支払届
- ・加入員の各種変更届

<提出不要となった届書>

- ・産前産後休業取得者申出書
- ・育児休業取得者申出書
- ・産前産後休業取得者変更(終了)届
- ・育児休業取得者変更(終了)届

(注1) 産前産後・育児休業終了時月額変更届につきましては、報酬が変わるため届出が必要です。
(注2) 平成27年11月時点の免除者は自動的に免除終了となります。(届出不要)

(4) 「資格取得届」等届書内、種別(性別)の変更について

種別(性別)	将来返上前	将来返上後
男性	5	1
女性	6	2

この変更は、日本年金機構および健康保険組合への届書においても同様となります。

基金にて配布している複写式の届出用紙をご使用されている場合は、大変お手数ではございますが、日本年金機構および健康保険組合への届出用紙内、種別(性別)欄を上記のように加筆修正してご使用くださるようご協力をお願いいたします。

(5) 磁気媒体届出について

従来通りの方法でご提出いただけます。

紙ベースでのお届出と同様、種別(性別)は変更後の男性→1 女性→2で作成してください。

▼当基金からのCSVデータの提供について

大量の被保険者情報を変更する手間を軽減するために、種別を読み替えた後の情報を収録したCSVファイルをご希望の事業所様に基金より作成してお送りいたします。

収録されている項目

・整理番号 ・氏名(フリガナ) ・生年月日 ・種別(性別) ・基礎年金番号 ・加入員番号

既に登録済の被保険者情報へ取込のできるファイルです。

希望される事業所様は、年金事務所の事業所整理記号【××-××××】[例]12-ABCD をご確認の上、当基金までご連絡ください。

(6) 加入員のしおりについて

平成27年11月以降に取得された方につきましては、従来の「加入員のしおり」と内容が大きく異なりますので、新たに改訂版を作成し配布させていただく予定です。

以 上